

令和2年度第3回むかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム）開催報告

開催日：令和2年11月1日（日）

実施場所：カムイサウルス（むかわ竜）発掘地、アースギャラリー（穂別博物館向かいの建物）

令和2年度第3回むかわ町子ども化石くらぶは11月1日（日）の午前中に小学5・6年生の部、午後に小学3・4年生の部を開催し、カムイサウルス発掘地での化石採集とアースギャラリーでの化石クリーニングを行いました。

【5・6年生の部（午前）】

11名の会員児童が参加しました。会員児童は2台の乗用車に分乗してカムイサウルス発掘地に向かいました。

野外では、西村学芸員に道具の使い方、注意事項を習いました。そして今回は特別に、カムイサウルスの発掘調査（主に2013・2014年）で実際に使用した削岩機も使用して化石採集をしました。



発掘現場へ向かう会員児童（左）。今回はじめて参加した穂別高校ボランティアとの対面、恒例の自己紹介（右；氏名と好きな化石の紹介）。



発掘風景



カムイサウルの発掘で活躍した削岩機を使つての発掘。



崖の下側での発掘。笠形巻貝化石の発見（右・矢印）。

1 時間程度発掘をして、アースギャラリーへ戻りました。



5・6 年生の集合写真

会員児童の化石採集の間に、保護者向け体験活動として、穂別博物館の櫻井館長による博物館バックヤード案内と「カムイサウルスの歯をさがそう」が行われ、11 名が参加しました。これはカムイサウルス発掘時に歯が散在していた地層とその周辺の岩石を細かく割って、歯化石を探す体験学習です。これまでにこぶし大の岩石 100 個に 1 つ程度の割合で歯化石が発見されていますが、残念ながら今回は発見されませんでした。



保護者向け活動；博物館バックヤードツアー（左）。カムイサウルスの歯をさがそう（右）。

会員児童が化石採集から戻ってきた後、化石クリーニングが行われました。前回教わったクリーニング道具・クリーニングの仕方をおさらいし、新しくデザインナイフを使った化石クリーニングの仕方も習いました。午前の部は12：30に閉会しました。



西村学芸員によるクリーニング実演（左）。クリーニング作業（右）。

【3・4年生の部（午後）】

11名の会員児童が参加し、午前中と同様の活動を行いました。



発掘現場。削岩機を使用した発掘の実演（右）



発掘風景。



カムイサウルス発掘で活躍した削岩機を使つての発掘。10cmほどの二枚貝化石（矢印）発見（右）。



崖の下側での発掘。

1時間程度発掘をして、アースギャラリーへ戻りました。



3・4年生の集合写真。

午後の保護者向け体験活動には11名が参加しました。残念ながら恐竜の歯は発見されませんでした。



保護者向け体験活動；博物館バックヤードツアー（左）。カムイサウルスの歯をさがそう（右）。

会員児童が化石採集から戻ってきた後、化石クリーニングが行われました。前回と同じクリーニング道具・クリーニングの仕方、およびデザインナイフを使った化石クリーニングの仕方もし習いました。3・4年生の部は16：30に閉会しました。



化石クリーニング作業

午前中の5・6年生の部では、博物館ボランティア6名と北海道穂別高等学校の生徒2名、午後の3・4年生の部では博物館ボランティア4名と化石くらぶ卒業生1名に協力していただきました。ご協力ありがとうございました。

むかわ町穂別博物館 学芸員 西村智弘
むかわ町恐竜ワールド戦略室 主事 太田晶
むかわ町地域おこし協力隊 城純子